外科用イメージ装置仕様書

1. 移動型X線透視診断装置は、以下の要件を満たすこと

- 1-1 Cアーム装置は、以下の要件を満たすこと。**
- 1-1-1 Cアームの内径は73cm以上であること。
 - 1-1-2 Cアームの開口径は76cm以上であること。
 - 1-1-3 Cアームの円弧（スリーブ）スライド範囲は、150°以上であること。
 - 1-1-4 Cアームの回転範囲（ピボット）は、360°以上であること。
 - 1-1-5 Cアームの上下動範囲は、43cm以上であること。
 - 1-1-6 Cアームの前後動範囲は、20cm以上であること。
 - 1-1-7 Cアームのロック/リリースは、手動レバーロックであること。
 - 1-1-8 Cアームの首振り角度は、±10°以上であること。
 - 1-1-9 ハンドスイッチの他に有線または無線のフットスイッチを有すること。
 - 1-1-10 Cアームのコラム直上に10インチ以上のタッチパネル式液晶モニターを有すること。
 - 1-1-11 SIDは100cm以上であること。
 - 1-1-12 Cアーム本体の重量は300kg以下であること。
- 1-2 X線発生装置は、以下の要件を満たすこと。**
- 1-2-1 インバータ方式であること。
 - 1-2-2 X線出力は、15kW以上であること。
 - 1-2-3 透視時の最高管電流は、25mA以上であること。
 - 1-2-4 透視時の最高管電圧は、120kV以上であること。
 - 1-2-5 8パルス/秒以上のパルス透視ができること。
 - 1-2-6 DR(ワンショット)撮影ができること。
 - 1-2-7 連続透視機能を有すること。または30パルス/秒以上のパルス透視が可能な事。
- 1-3 X線管装置は、以下の要件を満たすこと。**
- 1-3-1 回転陽極方式であること。
 - 1-3-2 陽極蓄積熱容量は、300,000HU以上であること。
 - 1-3-3 X線管蓄積熱容量は、1,500,000HU以上であること。
 - 1-3-4 焦点サイズは、0.3mm以下であること。
- 1-4 X線検出器装置は、以下の要件を満たすこと。**
- 1-4-1 フラットディテクタ（FD）であること。
 - 1-4-2 最大視野は、30x30cm以上であること。
 - 1-4-3 視野サイズの切り替えが可能で、3段階の設定が可能であること。
 - 1-4-4 FDのマトリクス数は1,024×1,024ピクセル以上であること。
 - 1-4-5 グリッドを有しており、簡便に取り外し可能であること。
 - 1-4-6 位置決め用のレーザー照射機能をFD側に有すること。
- 1-5 テレビモニター及びモニター架台は、以下の要件を満たすこと。**
- 1-5-1 ワークステーションモニターカートには、32インチ以上の4Kモニターを1台搭載し、5軸回転以上のアームによってモニターが保持されていること。満たさない場合は、別置きモニターカートを有すること。
別置きモニターカートは、SONY製4K液晶モニター LMD-XH320MT相当の液晶モニター及び、フジフレックス製RFA-15 相当のモニターカートで構成されること。該当モニターには、標準モニターで表示される情報を1画面上で表示されるようにすること。
 - 1-5-2 別置きモニターカートについても、本体同様に9年の保守を含むこと。
 - 1-5-3 モニター表示マトリクスは1,280×1,024ピクセル以上であること。
 - 1-5-4 モニターの最大輝度は600cd/m²以上であること。
 - 1-5-5 モニター架台の重量は200kg以下であること。
 - 1-5-6 メインモニターの画像を外部に出力をすることができること。
- 1-6 デジタル画像処理ユニットは、以下の要件を満たすこと。**
- 1-6-1 線量・コントラスト・輝度を調整して最適化された画像を表示できる処理機能を備えていること。
 - 1-6-2 透視条件はオート及びマニュアル設定が可能であること。
 - 1-6-3 LIH(ラストイメージホール)機能を有していること。
 - 1-6-4 画像記録容量は40,000画像以上であること。
 - 1-6-5 ノイズリダクション及びエッジエンハンス機能を有していること。
 - 1-6-6 X線絞りを有しており、回転ができる絞りを有すること。

- 1-6-7 ラストイメージホールドの画像からX線絞りの位置を設定できること。
- 1-6-8 面積線量計を装備していること。
- 1-6-9 外部保管メディアとして画像データをUSBメモリに保存できること。
- 1-6-10 DICOMインターフェイス(Storage, Worklist, Q/R, Print)を有すること。
- 1-6-11 距離計測、角度計測機能を有すること。
- 1-6-12 DSA機能を有すること。

1-7

その他

- 1-7-1 無停電電源装置（UPS）装置を備えており、電源供給が喪失しても少なくとも20秒以上はスタンバイすることができ、またシステムが安全にシャットダウンするシーケンスを備えること。
- 1-7-2 滅菌カバーを10セット以上備えること。
- 1-7-3 本体に保存した画像をDICOM形式にて画像送信機能を有すること。送信する際は無線形式での送信が可能であること。
- 1-7-4 既存PACSとのDICOM接続や既存RISとのMWM連携費用を含めること。
- 1-7-5 放射線部の待合に、患者負担を軽減する椅子を2式備えること。
- 1-7-6 9年間の管球込みフルメンテナンスの費用を含めること。